

令和7年度「小論文（医学部看護学科）」

【出題概要】

課題文は、Z世代におけるネタバレ消費・倍速視聴の習慣が近年トレンドになっている現状とその現状が現代社会の何を表しているのかについて述べられているものである。資料は、リ・カレント株式会社「2021年 最新若手意識調査」に掲載されている資料で、働く若手社員（20代）の仕事観（仕事において譲れないもの・価値観）と、失敗観を調査した結果を示している。

問1【出題意図】

文章の読解力と限られた文字数で問の答えを説明する能力をはかる。

問2【出題意図】

文章の読解力と限られた文字数で筆者の考えを説明する能力をはかる。

問3【出題意図】

資料が示している結果を正確、かつ的確に把握する力をはかる。

問4【出題意図】

課題文と資料の内容を理解し、それらを基に自分の考えを論理的に記述する論理構成力を含めた文章表現力をはかる。

[出典]

・課題文

稲田豊史著「映画を早送りで見ている人たち ファスト映画・ネタバレコンテンツ消費の現在形」光文社（2022）から一部改変して作成

・資料

リ・カレント株式会社「2021年 最新若手意識調査」から一部改変して作成

【解答例】

問1 下線部ア) “つまらない作品に当たって時間を無駄にすること”は、失敗という価値観が育まれた背景について、230字以内で説明しなさい。

社会に出て就業することを踏まえたキャリア教育の推進により、在学中から綿密なライフプランやキャリアプランを組み上げる必要があるため、悠長に回り道などしている暇はなく、すべてを効率化しなければならないと思うような時代になったこと。また、SNSの常時接続は、同世代と自分とを容易に比較できるため、まだ何も成し遂げていない自分を、否応なしに焦らせ、自分が少しでも効率の悪いことをしたら、同世代から遅れてしまった、失敗してしまった、と思いやすいこと。(220字)

問2 下線部イ) 夢にすらコスパを求めるとはどのようなことを指すか、60字以内で記述しなさい。

将来の夢を思い描く際にすら、それが社会への還元や生産性から社会の役に立つか、という思考を求めること。(50字)

問3 資料の表1「働く若手社員(20代)の仕事観(仕事において譲れないもの・価値観)」と、図1「仕事観の有無を集計軸として見る失敗観」から読み取れることを350字以内で記述しなさい。

表1より、働く20代の若手社員で仕事観を持っている者の割合は47.1%、持っていない者の割合は52.8%であり、仕事観を持っていない者が持っている者に比べて高い割合を占めている。図1より、仕事観を持っている者、持っていない者共に「失敗は気になるがやりながら学ぶ」と回答した者の割合が最も高い。「失敗は気にせずまずはやってみる」、「失敗は気になるがやりながら学ぶ」と回答した者の割合は、仕事観を持っている者の方が、持っていない者より高い。一方、「失敗しないよう基本的には周囲や上司に確認しながら業務を行う」、「まずは何事も上司・先輩の指示のもとで動く」と回答した者の割合は、仕事観を持っていない者の方が、持っている者より高い。(312字)

問4 課題文と資料をふまえ、看護職を目指すあなたにとって必要な「回り道」は何か、あなたの考えを500字から560字で記述しなさい。

課題文には、Z世代が「回り道」や「コスパの悪さ」を恐れていること、それは、キャリア教育やSNSの影響があることが述べられていた。また、資料から、仕事観を持っている人が持っていない人に比べて失敗を気にしない挑戦心がある人が多いことがわかった。「失敗」という経験は、人によっては自信喪失につながるかもしれないが、私は、看護職を目指す者として、このような失敗や回り道は必要であると考え。また、わからないことに遭遇した時は、コスパばかり考えず、じっくり時間を掛けて考え、その答えを探す姿勢が必要に思う。なぜかというと、時間を節約するために答えを最初から誰かに教えてもらう方法では、人に説明をする時に十分な説明が出来ず説得力に欠け、「なぜ、そのような結果になったのか、なぜそう思うのか」と聞かれても何も答えられないと思うからだ。自分で試行錯誤し、時間を掛けて考えたことは、その根拠を、自分で説明ができると思う。看護職は、患者さんにいろんな説明をすることがあると思う。それは、マニュアル通りに行うものではなく、病気を抱える患者さんの精神状態を配慮して、わかりやすく納得が出来るような説明力である。自分自身で様々な経験をしたり、考えたりすることは回り道になるかもしれないが、それは、良い看護職になるためには必要なことと考える。(557字)